本山寺霊廟

指定区分	県指定重要文化財（建造物）
読みかた	ほんざんじれいびょう
所在地	美咲町定宗
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	御霊屋ともいい、2代津山城主森長継が承応年間(1652～1654)に建立した、江戸時代初期の建築。本殿と拝殿を中殿(幣殿)でつないだ権現造による社殿構成となっている。表門は一間一戸の柿葺[こけらぶき]平唐門[ひらからもん](四脚門)で、両袖板塀が石垣とともに霊屋を囲む。拝殿は、桁行3間、梁間2間の柿葺入母屋造で、正面に唐破風向拝が付き、外観を簡素に仕上げている。切妻造の中殿でつなげられた本殿は、方2間の柿葺宝形造で、禅宗様式に作られた表門とは異なる手法を用いている。
アクセス方法	JR弓削駅から車で約15分
公開状況	外観のみ
設備	駐車場 P　トイレ　障害者用トイレ
備考	